

卒業生の声

知識の習得はもちろん、モチベーションアップなど、GMになるにはこんなにもやる必要があるのかと痛感させられました。PHMを通じ、知識、モチベーション、働き方、などいろいろなことを学ぶことができました。GMを目指すならぜひこの講座を受けて考え方を変えましょう。
(横西武ホールディングス 上島さん)

講師の方々からだけでなく、グループワークや振り返り、クールダウン会や二次会を通して学べるのがたくさんありました。まさに「一粒で二度も三度も美味しい」講座です。
(関寛子さん)

勉強が大嫌いで経営にも全く興味がありませんでしたが、講座が進むにつれて「知ることの楽しさ」を感じました。これから先ホテルエを続けていく上での強力な武器を身につけた気分です。
(横山ビスタ ホテル&リゾート 浅井睦子さん)

ホテルの需要が高まるなか、ホテルの教育機関が少ないのが現状です。PHMは、新規オープンを控えている方も、今働いている方も、ベースの知識がしっかりと学べる講座です。同期とのつながりも大変よく今後業界をみんなで盛り上げるような仲間ができました。(電鉄系ホテル企業 シニアスタッフ、女性)

脳に汗をかく講義の連続に加え、振り返りの提出、事前課題・事後課題の提出など、ボリュームたっぷりですが、終わった後は、これらの努力が血肉になっていることを実感します。期待以上のものを得られます。そして、共に8カ月間を駆け抜けた仲間は人生の財産になります。(ホテルオーナー経営者、女性)

ホテルマネジメントを体系的に学べる貴重な場所です。課題も多いので、タイムマネジメントや体力のマネジメントも工夫が必要ですが、同期のみんなや事務局がフォローしてくれます。そうやって最後まで走り切った達成感には言葉では伝えられないくらいの喜びとなります。(大手ホテルチェーン、30代男性)

つねに走り続ける8カ月間、ほかのビジネススクールでは体感できない濃密な期間になります。今後の社会人人生において、生かせる内容盛りだくさんです。
(横山プリンスホテル 事業戦略 河内勇人さん)

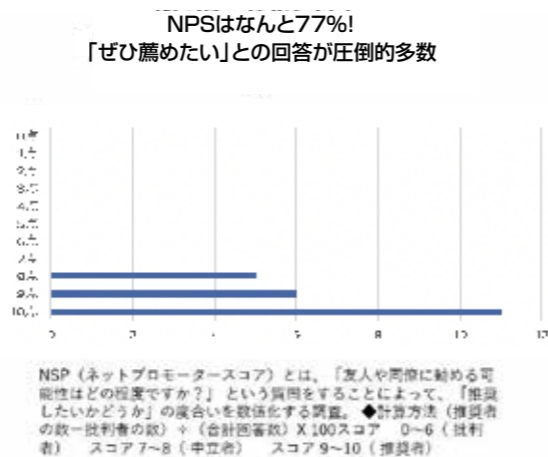
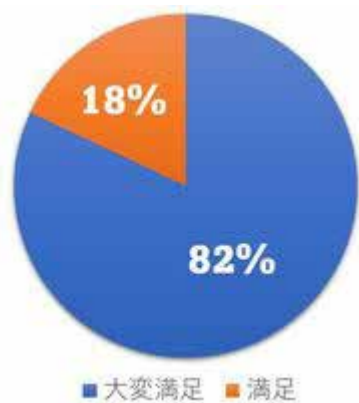
人材マネジメントからマーケティング、そして会計・財務まで、宿泊経営のためのスキルを体系的に得られるところがPHM講座の良さです。しかも、ケーススタディやディスカッション、実践とそのレポートという理論と実践の繰り返しにより、深い理解と実践力が見につきました。150%大満足。
(横山錦水館、代表取締役社長、武内智弘さん)

ホテル業界はシンプルに見えてとても複雑。様々なステークホルダーが様々な思いをもってそれぞれの役割を担っています。自分の仕事だけではなく、その構造や仕組み、全体を理解する必要があり、それが、全国から集まった様々なお立場の仲間と一緒に学べる類まれなるプログラムです。すべてのホテルの経営者、人事担当者に幹部候補生派遣のご検討いただきたいです。
(横山KPG HOTEL&RESORT 人事部主任 根来葉子さん)

脳のライザップという感覚でした。自身に「やり切る覚悟」さえあれば、必ず結果はついてきます。自社やホテル業界に貢献したいという仲間が全国から集っています。そういった仲間と切磋琢磨しつつ自身を次のステップに持っていきたい方にぜひ勧めたい。
(ホテルリバービューあけぼの 常務取締役 清水久能さん、27歳)

本当に大変な講座です。しかし、走り切った後の充実感はありません。PHMを受講していなかった自分を想像すると怖いくらい、自分の視座が上がり、見える景色が大いに広がり、遠くまで見通せるようになった気分です。(日系ホテル、40代男性、宿泊営業支配人)

PHMで、かけがえのない学びと経験、言葉では言い尽くせないくらい大切な仲間を得ました。「結果にコミットする」ことで恩返ししていきたいと思えます。
(日系ホテル、40代男性、宿泊マネージャー)



プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座

PROFESSIONAL HOTEL MANAGER

優れたホテル総支配人が
続々誕生しています!

第12回

日本に足りないのは、プロフェッショナルホテルサービスマンではなく、プロフェッショナルホテルビジネスマンです。

「プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座」

2023年4月15日(土)~12月9日(土) 隔週土曜日、半日(13:00~18:00) 全16講座+特別セッション

詳細・申し込みは <https://yadodayaigaku.com/program/phm12/BS2301.html>



PHM 養成講座の3大バリュー

- 1 ホテルマネジメントの最先端の理論やスキルが体系的に理解できます。
- 2 学びと実践、課題と振り返りの繰り返しによって、8カ月間走り切った後、格段に成長した自分に会えます。
- 3 全国から集うGMを目指す高い視座を持つ仲間と出会い、生涯に続く、同志の輪ができます。

ホテルマネジメントに必要な知識・スキル・マインドを体系的に学ぶ。全国から集まる総支配人候補者たちと切磋琢磨する。その8か月間、あなたの成長とキャリアを変える。

宿屋大学が目指すのは、CS・ES・Profitの3つをバランスよく高めるホテルエ(プロフェッショナルホテルマネジャー)の育成。その宿屋大学の看板講座が、「プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座(通称:PHM)」です。ホテル総支配人やプロフェッショナルホテルマネジャーに必要な知識やスキルを体系的に、ホテル業界の内外で活躍する講師陣から8か月間かけて学びます。目指すペルソナ像は「MC契約200室規模のフルサービス型ホテルを運営できるGM」、「組織を正しい方向に導けるリーダー」であり、「世界中のどのホテルでもGMを務められる日本人ホテルエ」です。

本講座は、「理論」→「ケース演習」→「復習の繰り返し」→「現場で実践」を徹底させ、学びを成果につなげる実践力を鍛えます。また、

講師からだけでなく、全国から集まる志の高い受講生と「共に学ぶ合う場所」となり、その仲間は生涯の仲間となります。

キャリアデザインというものは、ただ単に一生懸命働くだけでは限界があります。プロフェッショナルホテルマネジャーを目指すのであれば、思考力を鍛え、ホテルマネジメントのノウハウや技術を、能動的に会得することが必須です。

10年以上の歴史のなかで改善を重ねてきたPHM講座には、そのための知見と技術があります。欧米へのホテルマネジメント留学という高いハードルに挑まなくても、働きながらプロフェッショナルホテルマネジャーの基礎を築くことができる「国内唯一」のプログラムです。



プロフェッショナルホテルマネジャーを育成する
国内唯一のビジネススクール
宿屋大学
<http://yadodayaigaku.com/>

第12回「プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座」スケジュール

録画配信	Day0	自己紹介プレゼンテーション	2023/4/8までにYouTubeにアップしてください。	アップロード	
ビジネス基礎	Day1	4月15日	ロジカルシンキング	非公開	対面講座
	Day2	4月16日	総支配人としての在り方	日本ハイアット(株)日本・ミクロネシア地区 運営担当リージョナルバイスプレジデント 福永健司氏	対面講座
	Day3	5月13日	グローバルホテリアが備えるスタンダードな能力 ヒトと組織の強化と変革	セントラルフロリダ大学 ローゼン・ホスピタリティ経営学部 副学部長・准教授 原忠之氏 (株)Indigo Blue 代表取締役会長 柴田助司氏 ※DAY3は、2セッションあります。10～12時、13～16時に行います	オンライン
ヒト系	Day4	5月27日	ホテルビジネス・リーダーシップ論	大阪学院大学 教授 テイラー 義子氏	オンライン
	Day5	6月10日	モチベーション・マネジメント	ダイナミックヒューマンキャピタル(株) 代表取締役 中村文子氏	オンライン
	Day6	6月24日	ホテルの労務管理と危機管理	(株)グランピスタホテル&リゾート 執行役員 リスクマネジメント室長 管理副統括部長一人事・人材開発担当 吉野克彦氏	オンライン
特別セッション		7月8日	【パネルディスカッション】MC契約ホテルにおけるGMに求められる能力	田中智氏、PHM卒業生のGMたち	オンライン
モノ系	Day7	7月22日	ホテル経営戦略とマーケティング	東北アレンジャーズ 佐藤大介氏	オンライン
	Day8	7月29日	ホテルのデジタルマーケティング	(株)コレリアンドアトラクト 代表取締役 松本慶大氏	ハイブリッド
	Day9	8月26日	レベニュー・マネジメントとCRM	C&RM(株) 代表取締役社長 小林武嗣氏	ハイブリッド
	Day10	9月9日	競争戦略	非公開	ハイブリッド
カネ系	Day11	9月30日	サービスオペレーションと事業再生	(株)TRIAL プリンシパル 日生下和夫氏	オンライン
	Day12	10月14日	数値によるホテル経営とユニフォーム会計	神戸国際大学 講師 服部淳一氏	オンライン
	Day13	10月28日	ホテルプロデュースと経営戦略	(株)Literatus 代表取締役 池村友浩氏	ハイブリッド
	Day14	11月11日	ホテル開発と不動産	立教大学観光学部特任教授 (株)ブレインピックス 代表取締役 沢柳知彦氏	ハイブリッド
	Day15	11月25日	オーナーリレーション&アセットマネジメント	(株)コミュニティーズ デザイン 代表取締役 前山仁氏	対面講座
	Day16	12月9日	最終プレゼンテーション会	事務局主導	対面開催

第12回は、オンラインと対面講座、ハイブリッド型を使い分けて開講します

リアル対面セッションとして長年続けてきたPHM講座は、コロナ禍に入り、やむを得ずオンラインセッションに切り替えておりますが、「移動の時間とコストが不要」、「チャット機能活用によるインタラクティブ性向上」、「資料も音声も教室での受講以上にクリアに把握できる」など、オンラインセッションにはメリットがたくさんあることが分かりました。とはいえ、クラスメイトたちとの懇親を深めたり、食事を共にしたりといったリアルに集うことにも大きな価値であることは変わりません。よって今期12期は、「オンライン」と「対面講座」、さらに「ハイブリッド型」をうまく組み合わせて開講します。

※今期はいくつかの講座をリアル対面講座とオンラインのハイブリッド型で開講します。講師は教室で講義を行いますので、教室での受講、オンラインとお好きな方をお選び下さい。

【主な対象者】

- ホテル総支配人やホテルマネジャーを目指す人（イメージは200～400室規模のフルサービスホテルの総支配人が務まるホテリア）
 - 現役ホテル総支配人、副総支配人、部長クラス、マネジャーの方
 - 学歴・経験・年齢不問（下は20代、上は50代の方までが集っています。平均年齢は30代後半です）
 - プロフェッショナルホテルマネジャーになるための準備をしたい人
 - 宿泊ビジネスで起業を考えているアントレプレナー
- ※宿泊主体型ホテルにお勤めの方、旅館関係者、ホテル所有者・経営者の方の参加も可能です。
- ※「考える」「議論する」「アウトプットする」を繰り返しますので、頭脳にひたすら汗をかきますが、理解不能と感じてしまうような難解な内容はございませんので、その意味ではどなたでも参加可能です。
- ※社会人経験のない学生は不可

【申し込み方法】

http://www.yadodayaigaku.com/program/phm12/BS2301.html
の「申し込みボタン」から申し込みをお願いします。その後、宿屋大学事務局(info@yadodayaigaku.com)まで、「履歴書・職務経歴書」と「どんなホテリアを目指すのか」のエッセイ(800～1200字)をお送りくだ

さい。締め切りは、2023年3月25日です。PHM養成講座では毎回事前課題があります。それを怠ると講義についていけないことがあり、かつクラスメイトの学びを妨げることにつながります。エッセイの文面を見て、本気度が伝わらない方は、受講をお断りすることがあります。

【受講料】45万円(税別)

- ※テキスト代、予習のための動画視聴、補講講義、キオスク代など含まれます。
- ※分割支払いなどにも対応します。
- ※年間パスポート使用不可
- ※単講座のみの受講不可
- ※全講座に参加して所定の課題をクリアした方には修了証書を発行します。

【定員】24人(毎年早期に満席になる人気講座です。早めのお申し込みをお勧めします)

【会場】東京YMCA国際ホテル専門学校

東京都新宿区西早稲田 2-18-12

【問い合わせ】

TEL:050-5306-2953 Mail:info@yadodayaigaku.com

PHM講座のスタンス

「200室規模のフルサービスホテルの総支配人が動まるための基礎知識やスタンス」を伝えます。



インプットして終わりの講座ではなく、受講者がプロフェッショナルホテルマネジャーに成長するのを、ずっと伴走して支援し続けるプラットフォームです。8カ月間のクラスの期間内で関係が終わるのではなく、この講座で築いた関係はずっと続きます。

第一回講義～最終講義までの全ての時間が学びの時間です(学びの時間は講義中だけではなく、講義の前の予習、復習、現場での落とし込み、プレゼンなど、半年間がすべて学びの時間になります)。

「アプリケーション」を学びながら「OS」を鍛えます。つまり、マーケティングや会計といったカリキュラムを習得しながら、ビジネスマンとしての基礎体力を養います。「儲けるテクニック」ではなく、堅強で健全な経営・運営のための「考える力」と「実行力」を養います。

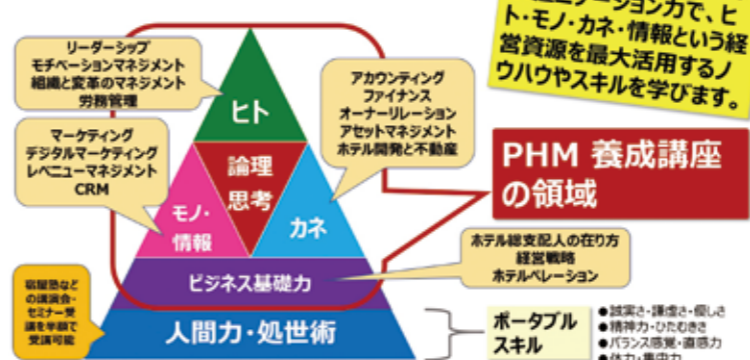
レクチャーによるインプットだけではなく、受講者が自ら考えてアウトプットしていきます。講師からだけではなく、「自分で思考すること」と、「受講生同士から学び合うこと」で成長を促進させます。



グループワーク・ケース演習を多用します(一講座につき3～4つ)。(例)「自分が勤めるホテルを題材に、リスク・リターンを重視する金融投資家がオーナーであると仮定し、自分がGMだったとして『ホテルの価値を向上させる投資』をプレゼンしてください」

一つの講義の中で、レクチャー(インプット)の時間は少なく、講座時間は主に考える場、発言の場となります。知識やノウハウは、事前に課題図書や、宿屋大学の入門講座、DVDなどで予習してきていただきます。

PHM講座の体系図



講師はその分野の最先端のノウハウやフレームワークを紹介しますが、受講者はそれを理解したうえで、現場の場面場面で、どう修正してフレームワークをどう活用すれば良いかを自分なりに考える「応用力」を身につけます。



時代の要請により12期から、「MCホテルのマネジメント力」と「ホテルの再生案件を任せられる力」を養うカリキュラムを強化します。

